

サーモスタット水栓で吐水温度が不安定になる

給湯温度が低い場合、吐水温度が水栓の設定温度よりも低かったり不安定になります

給湯器の温度を低く設定すると、サーモスタットの設定温度と近くなり、サーモスタット機能が正常に動作せず吐水温度が不安定になります。

低い？



給湯器の設定温度を調整してください

サーモスタット混合栓は、湯と水を混合して吐水温度を調整しているため、給湯器で設定している温度より吐水温度が低くなります。このため、給湯器の設定温度は、吐水温度よりも10°C以上高い温度に設定してください。

また、やけど防止のため、給湯機の設定温度は60°C以下をおすすめします。

吐水温度より
10°C以上高い
設定温度